



## 4 水産業と地域との連携・交流

※：日立市総合計画で取り組む事業 ：日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略で取り組む事業

魚食普及や消費拡大を図るため、水産業者、農業者と商工業者等が連携・交流し、本市の水産資源を活用した新たな販路開拓の取組や商品創出のほか、地域が更なる水産業の可能性を見出し、理解を深める機会として、漁業地域のにぎわいづくりなどの取組を推進する。

### (1) 水産業と異業種との連携・交流

#### ■ 施策の課題

- ・ 新たな販路開拓と商品の創出
- ・ 関連分野との連携・交流

#### ① 新商品の創出及び販路の開拓と拡大

水産業者、農業者と商工業者等の異業種が連携・交流をし、マッチングを図り、水産関係者だけでは持ち得ない知識や技術を活かしながら、販路の開拓や拡大等への取組を推進する。

また、地域の高校生、大学生との連携・交流を図り、水産資源を活用した新たな土産品の試作や料理メニューなど、消費者ニーズに対応した新しい商品を創出する取組を推進するほか、水産・商工・観光振興策との連携を図る。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 異業種とのマッチングに向けたヒアリングの実施</li> <li>・ 販路開拓や拡大等に向けた推進</li> <li>・ 地域の高校生、大学生と連携した、新たな土産品の試作や料理メニューなどの検討</li> <li>・ 水産・商工・観光振興策との連携</li> </ul>			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、加工業協同組合、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	地魚（シラス、タコ、アワビなど）を活用した新たな商品累計数	件	10	15

#### ② 国等の支援制度の活用を推進

新たな販路の拡大・開拓や新商品創出などの取組において、国等の支援制度の活用を推進する。

具体的な取組	・ 国等の支援制度の活用を推進
実施主体	漁業者、漁業協同組合、加工業協同組合、県、市

(2) 漁業地域のにぎわい創出

■ 施策の課題

- ・ 漁業地域のにぎわい創出と活性化


① 水産業と連携・交流した取組の推進

漁業地域ごとの特徴を活かした活性化策として、会瀬定置網業を活用した観光漁業の検討や漁業関係者による釣り大会の開催など、地域のにぎわい創出を推進する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会瀬定置網業を活用した観光漁業への視察</li> <li>・ 漁業地域におけるにぎわい創出の検討</li> </ul>			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市、市民、観光事業者			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	市が後援するイベント数	回	1	3

② 地元の水産業を知る機会の創出

多くの方々に本市水産業に親しみをもってもらうため、漁業地域ならではの水産教室や食育、料理教室の開催など、水産業に関する学習や接する機会の創出を推進し、水産振興や魚食普及を促進する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育及び料理教室の開催の推進</li> <li>・ 市内小学校での食育及び水産教室を推進</li> </ul>			
	 <p>市内小学校で行われている水産教室</p>			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、加工業協同組合、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	水産教室を開催する学校の数	校	2	5

③ 遊漁船業等によるにぎわい創出

漁業者の所得確保の機会として、遊漁船業との兼業や漁業体験などの受入れを支援する。

具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 漁業者の所得確保の機会創出に向けた検討</li> <li>・ 遊漁船業との兼業や漁業体験の受入れの推進</li> </ul>			
実施主体	漁業者、漁業協同組合、県、市			
数値目標	項目	単位	現況 (2017)	目標値 (2023)
	漁業体験人数	人	32	60